

**『ひきこもり問題の理解促進と支援力向上のための研修会
～長期高齢化を防ぐための家族会からの提案～』
平成30年度 研修会開催についてのご案内**

ひきこもりの問題は、本人が自ら支援を求めることが大変に難しい状況にあります。更にその家族も、ひきこもりの問題を抱え込んでしまい、適切な支援策に繋がらないまま放置されがちです。

特に8050問題に代表されるひきこもりの長期高齢化については、より問題が複雑に絡み合い、緊急性を伴うものが少なくありません。

ここ数年来は、生活困窮者自立支援制度における自立相談窓口やひきこもり地域支援センター、その他各種相談機関において、ひきこもり相談の窓口が地域社会に設置されてきました。

しかしながら、ひきこもりの相談にあたっての専門知識や支援策を習得する機会は充分とはいえません。「訪問の留意点、居場所づくりや家族会づくりのノウハウが知りたい」など、継続して関わる支援のあり方を考えるべく、地域資源の創出・開発を求める声も出てきています。

当会は、唯一の全国組織の当事者団体として、その渦中に苦しむ当事者の視点から得られた実践的知識をもとに先駆的な試みを続けて参りました。

ひきこもり支援における様々な現状を踏まえ、当会が実践してきた取り組みや試みから得てきた事項を提供すべく、掲題の研修会を開催することといたしました。

社会的な誤解や偏見の多い「ひきこもり」について、「家族（親、兄弟姉妹）本人のおかれている現状と苦悩」「精神的・身体的状況」「相談に応じる上での留意点」等につきまして実践的理解を深めていただく機会となれば幸いです。

【前期：基礎編】平成30年5月31日（木） 「港区 勤労福祉会館 第一洋室」

	研修時間	研修科目
1	10：00～11：30	ひきこもり本人と家族への対応 ～ひきこもり相談・支援における留意点～
2	12：30～14：00	長期・年長ひきこもりの理解と支援 ～ゆるやかな支援目標・支援関係の形成・多面的かつ長期的支援～
3	14：20～15：50	ひきこもりの理解と対応 ～ひきこもり支援に必要な視点とガイドブックの活用方法～

【前期：実践編】平成30年8月 東京都内会場で開催予定 ※詳細は6月下旬にご案内いたします

	研修予定時間	研修予定科目
1	10：00～11：30	ひきこもり家族支援へのアプローチ ～家族支援から本人支援を導く相談対応と留意点～
2	12：30～15：50	演習①： ひきこもりのアセスメントと評価
		演習②： ひきこもり本人や家族への電話対応
		演習③： ひきこもり家庭への訪問・相談対応

【西日本開催：「ひきこもりに相談における理解促進研修」平成30年秋期に開催予定

	研修予定時間	研修予定科目
1	10：00～11：30	ひきこもり本人と家族への対応 ～ひきこもり相談・支援における留意点～
2	12：30～14：00	ひきこもり家族支援へのアプローチ ～家族支援から本人支援を導く相談対応と留意点～
3	14：20～15：50	ひきこもりの理解と対応 ～ひきこもり支援に必要な視点とガイドブックの活用方法～

【後期：基礎編】平成30年11月 東京都内で開催予定

	研修予定時間	研修予定科目
1	10：00～11：30	ひきこもり本人の声から学ぶ ～20年に渡るひきこもり取材を通じて～
2	12：30～14：00	ひきこもり本人の心身の状態とそのケア ～ひきこもりの背景にある医学的視点と家族と本人の変化のプロセス～
3	14：20～15：50	ひきこもり相談における地域資源の活用

【後期：実践編】平成31年2月 東京都内で開催予定

	研修予定時間	研修予定科目
1	10：00～14：00	事例検討①：ひきこもりの長期高年齢化が及ぼす困難事例
		事例検討②：研修参加者から提出された事例を通じて学ぶ
2	14：20～15：50	ひきこもり家族支援へのアプローチ ～事例を受けて、改めて当事者支援家族支援を考察する～

●研修講師一覧（50音順：敬称略）

池上 正樹（ジャーナリスト）

伊藤 正俊（NPO法人から・ころセンター代表、KHJ全国ひきこもり家族会連合会 共同代表）

上田 理香（KHJ全国ひきこもり家族会連合会 本部事務局長、家族支援士・カウンセラー）

川北 稔（愛知教育大学教育実践研究科 准教授）

斎藤 まさ子（新潟青陵大学大学院看護学研究科 教授）

境 泉洋（宮崎大学教育学部 准教授、臨床心理士）

鈴木 美登里（名古屋市「仕事・暮らし自立サポートセンター大曾根」自立相談員、社会福祉士、NPO法人オレンジの会理事）

竹中 哲夫（日本福祉大学臨床心理研究センター（心理臨床相談室）研修指導員、臨床心理士）

中垣内 正和（なごか心のクリニック「ひきこもり外来」院長、精神科医、

KHJ全国ひきこもり家族会連合会 共同代表）

深谷 守貞（KHJ全国ひきこもり家族会連合会、社会福祉士・ソーシャルワーカー）

船越 明子（兵庫県立大学看護学部 准教授）

増淵 由子（心理カウンセラー、KHJ東東京支部「楽の会」電話相談員）

丸山 康彦（ヒューマン・スタジオ代表兼相談員）

研修参考教材「地域におけるひきこもり支援ガイドブック」（KHJ発行）

**平成29年度の全4回の研修には、全国から287名の方にご参加いただきました
ひきこもり支援に携わる方、ひきこもり支援に関心のある方でしたら誰でも参加できます**

＝研修に関するお申込み・お問い合わせ先＝

特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 3-16-12-301 Tel: 03-5944-5250 Fax: 03-5944-5290

E-mail: info@khj-h.com ホームページ: <http://www.khj-h.com>

※お問合せの方に、研修概要と申込方法をご連絡させていただきます